

2002年度【2002年8月1日～2003年7月31日】  
特定非営利活動法人まちづくり情報センターかながわ（アリスセンター）  
事業計画書

## 2002年度の方針

### 1．財政構造の転換

アリスセンターの財源は、これまで一環して、7割～8割を行政からの受託を中心とした受託事業収入であり、会費・自主事業による収入は2割程度にとどまってきました。アリスセンターの受託事業は、調査やモデル事業の企画・運営など、単年度事業であり、受託する事業も、その金額も予測することが難しい状況もありました。

このような受託事業収入に依存している不安定な財政構造を改善するために、2002年度は、会費や自主事業収入の拡大を試み、事務局の経常経費の基礎を支えられる安定財源の確保をめざします。

特に、アリスセンターを多くの方に会員として支えてもらうための方策については、理事会においても検討し、重点的に取り組みます。

### 2．NPO スクエアを拠点とした民間の連携事業の創出

アリスセンターが事務所をおくNPOスクエアには、様々な分野の団体が入居しています。NPOスクエアに入居する各団体との専門分野を生かした事業連携や商業施設である横浜ワールドポーターズとの連携、また、NPOスクエアを拠点として、NPO間、NPO企業の事業連携、NPOの起業支援などを試みます。

### 3．県内の地域課題や市民活動団体の実態に即した「協働」のあり方や、コンサルティング手法の模索

昨年度に、かながわ県民活動サポートセンターからの受託により実施した市民活動実態調査（神奈川県内のボランティア団体の実態と行政との協働に関する調査）の結果をもとに、地域で活動する団体が必要とする「協働」や、地域課題を解決するための「協働」の方策を探るとともに、そうした「協働」を具体的に進めるためのコンサルティング手法を模索します。

## 2002 年度事業一覧

事業項目	事業・プロジェクト	頁
1.まちづくりに関する 政策提言	(1) 神奈川県子ども未来ファンド支援	3
	(2) NPOスクエアを拠点としたNPO協働事業	3
	(3) NPOと行政の協働のあり方についての事例検証と提言	3
2.まちづくりに関する 相談・コンサルティング	(4) 市民活動相談・ヒアリング対応	3
	(5) 川崎市地球環境保全行動計画推進会議の運営等に関する 業務（受託事業）	3
3.まちづくりに関する情報 収集と提供	(6) ホームページの運営	4
	(7) らびっとにゅうずの発行	4
4.まちづくりに関する 調査研究	(8) 勤労者マルチライフ支援事業（受託事業）	4
5.まちづくりに関する 講座・研修等の企画・運営	(9) NPO経営セミナーの（仮称）開催	4
	(10) 「保土ヶ谷区シニアボランティア養成講座」の企画運営 （受託事業）	5
	(11) 南区いきいき（粋・生）ボランティア発見講座	5
6.まちづくりに関する 資料等の発行	(12) 「たあとる通信」の発行	5
	(13) NPOと行政の協働のあり方についての事例検証と提言	5
7.まちづくりに関する 講師等の派遣	(14) 講師等の派遣	6
8.市民団体等に対する 支援・助成	(15) 相模川倶楽部事務局支援	6
	(16) かながわNPO法研究会事務局	6
	(17) 大岡川まちかわ衆「リバースクール」事務局	6
9.その他	(18) かながわボランティア活動推進基金 21 NPO検討会 への参加	6
	(19) 市民セクター全国会議 2002 実行委員会への参加	6
	(20) かながわマネジメントカレッジ企画運営への参加	6

## 各事業の内容

---

### 1. まちづくりに関する政策提言

#### (1) 神奈川子ども未来ファンド支援

神奈川子ども未来ファンド設立準備委員会は、2002年12月に法人申請を行い、2003年3月には「特定非営利活動法人神奈川子ども未来ファンド」が設立する予定です。アリスセンターは、特定非営利活動法人神奈川子ども未来ファンドの事務局支援を行います。

また、神奈川子ども未来ファンド参加団体のうち、希望する団体を対象に、専門家と連携して経営コンサルティングを実施します。

#### (2) NPOスクエアを拠点としたNPO協働事業

NPOスクエアに入居している団体間や企業との間に協働事業を展開します。またIT環境の設備に重点をおきます。

#### (3) NPOと行政の協働のあり方についての事例検証と提言

前年度の市民活動実態調査(神奈川県内のボランティア団体の実態と行政との協働に関する調査)報告書に掲載した行政との協議・協働事業の希望内容を参考に、個々の地域課題について、地域で取り組んでいる市民活動団体にヒアリングを行い、その解決に向けたNPOと行政の協働の具体的方策について検証する。ヒアリング結果はらびっとにゅうず等で随時報告する。

### 2. まちづくりに関する相談・コンサルティング

#### (4) 市民活動相談・ヒアリング対応

相談事例の概要を記録、発信し、県内の市民活動団体にアリスセンターの相談事業を積極的に知らせます。また、市民活動団体が取り組んでいる課題の解決手法や、団体運営の手法などについては、当該団体や専門家と検討作業を行い実効性のある手法を模索するとともに、アリスセンターにコンサルティングのノウハウとして蓄積します。

#### (5) 川崎市地球環境保全行動計画推進会議の運営等に関する業務(受託事業)

川崎市の地球環境保全行動計画を推進するために設置されている「川崎市地球環境保全行動計画推進会議」(市民部会、事業者部会、学校部会、行政部会で構成)の運営に関して必要な業務と、2003年3月開催予定の地球環境フォーラムの企画・運営支援を行います。また2002年から2003年にかけての行動計画の改訂作業とも連動させ、推進会議の評価と見直し作業の支援も行います。

### 3. まちづくりに関する情報収集と提供

#### (6) ホームページの運営

月2回発行のらびっとにゆうずとイベント掲載申し込みにあわせて、ホームページの更新を行います。またアリスセンターのホームページは2年間の間に複雑にふくらんできているので、サイトの整理とサイトマップを作成します。

#### (7) 「らびっとにゆうず」の発行

毎月5日、20日に発行します。(年間22回発行)

##### 1) 県内の今の動きをつたえる「トピックス」の充実

- ・ アリスセンターが2001年度受託した神奈川県市民活動実態調査の成果を生かし、さまざまな団体が取り組んでいる活動を取材し、地域の課題や行政との協働をめぐる課題などをあわせて紹介します。
- ・ HPに「とびっくす情報提供コーナー」を設け、アクセスしやすい環境を整えます。

##### 2) アリス活動情報の充実

- ・ 理事や事務局がになった事業の報告、課題などを簡略に報告します。

##### 3) 配信先の拡大

- ・ 配信先の拡大は、情報元の拡大につながります。アリスセンターが行う各種広報をつうじて、らびっとにゆうずメルマガ無料配信をアピールします。

### 4. まちづくりに関する調査研究

#### (8) 勤労者マルチライフ支援事業(受託事業)

勤労者リフレッシュ事業振興財団からの受託事業

地域の市民活動情報を収集し、勤労者が関心のある社会活動に参加できるよう具体的な事例を提供する事業。2002年度は、NPOと企業のより具体的なマッチングに取り組めます。

### 5. まちづくりに関する講座・研修等の企画・運営

#### (9) NPO経営セミナー(仮称)の開催

NPOに関して見識の深い、税理士・公認会計士・社会保健労務士・中小企業診断士・行政書士などの専門家とプロジェクトチームをつくり、専門家がNPOに対して実務や経営ノウハウの支援を行うために専門家を対象としたNPOセミナー、NPOを対象とした経営セミナー等を実施します。さらに、NPOに対する個別相談を実施し、NPO経営に関する課題とその対応策を検討するとともに、コンサルティングノウハウを蓄積します。

## (10)「保土ヶ谷区シニアボランティア養成講座」の企画運営(受託事業)

保土ヶ谷区からの受託事業。

保土ヶ谷区福祉保健センター主催講座の企画運営。

40歳以上の男性を中心にボランティアの裾野を広げるために、「1人で見つける、夫婦で見つけるボランティアの種」と題した講座を10/5(土)~10/19(土)計3回実施します。参加者の固定化を防ぐため、広報対象は、すでにボランティア活動を行っている女性の配偶者に力点を置きます。

講座内容

講演会「ボランティアと何か」(講師:木原孝久氏)

ワークショップ「私(たち)が見つけたボランティアの種」

(コーディネーター:アリス)

ワークショップ「ボランティアの種の育て方」(コーディネーター:アリス)

## (11)南区いきいき(粋・生)ボランティア発見講座

南区社会福祉協議会からの受託事業。

南区社会福祉協議会・南区役所主催講座の企画運営

55歳以上の男女を対象に、新しいボランティア組織立ち上げを視野にいれた講座を11/16(土)、11/30(土)の2回実施します。

講座内容

「ボランティアとは何か」(講師:木原孝久氏)

南区内のボランティア活動紹介と話し合い

## 6.まちづくりに関する資料等の発行

### (12)「たあとる通信」の発行

年4回発行

- 1) 今後も多角的な視点から一つのテーマを掘り下げ、政策提言を行います。
- 2) 「注目の動き」を充実させます。
  - ・ 県内のホットな動きを紹介する「注目の動き」コーナーは、らびっとにゅうずの「とぴっくす」と連動させて、「とぴっくす」では伝えきれない情報を掘り下げて提供します。
- 3) 既刊情報を掲載します。
  - ・ 毎号アリスセンターの紹介とともに、既刊掲載内容を紹介し、頒布を拡大します。

### (13) NPOと行政の協働のあり方についての事例検証と提言

地域の具体的な課題に対するNPOと行政の協働のあり方について、県内の市民活動団体へのヒアリング結果をもとに、アリスセンターとして検証し、その結果と提言を報告書にまとめます。

## 7. まちづくりに関する講師等の派遣

### (14) 講師等の派遣

アリスセンターが取り組んでいることに関わる多様なテーマで、理事・スタッフ等を、市民団体、行政、企業等に、講師や委員として派遣します。

## 8. 市民団体等に対する支援・助成

### (15) 相模川倶楽部事務局支援

昨年度に引き続き「馬入水辺の楽校」を中心に相模川流域の不法投棄調査や市民団体の連携を図るための事業に取り組むために相模川倶楽部の事務局支援を行います。

### (16) かながわNPO法研究会事務局

非営利法人制度や税制など、NPO法人に限定しない幅広い視野から、法人制度や税制などの環境整備のあり方を学習、発信します。

99年に発行した「NPO法人化の手引き」に続いて、法人設立後の、税務・社会保健などの実務についてのわかりやすい手引きを作成します。

### (17) 大岡川まちかわ衆「大岡川リバースクール」事務局

2002年8月～10月に、大岡川を多くの市民に知ってもらい、流域の交流活動を活性化することを目的に、大岡川まちから衆が「大岡川リバースクール」を開催します。

アリスセンターは、「大岡川リバースクール」開催にあたって事務局として連絡窓口となります。

第1回 大岡川源流生き物調べ(8/24)      第2回 水辺からまちを眺めるカヌー教室(9/7)  
第3回 大岡川の歴史散歩(10/5)      第4回 川辺の自然を演じる(10/26)

## 9. その他

### (18) かながわボランティア活動推進基金 21 NPO検討会への参加

かながわボランティア活動推進基金 21 事業や協働についてNPOで協議し、県や基金 21 審査会・幹事会に対して提案する「基金 21NPO検討会」に参加します。

### (19) 市民セクター全国会議 2002 実行委員会への参加

2002年9月7日(土)～8日(日)に開催される、市民セクター全国会議 2002「NPOの社会的ポジションの確立」に実行委員会構成団体として参加します。

### (20) かながわマネジメントカレッジ企画運営への参加

2003年6月に予定されている、かながわマネジメントカレッジに共催団体として参加し、企画運営を担います。